

ワークショップ「北海道GXにおける接合技術の役割と期待」

(一社)溶接学会 秋季全国大会 北海道支部企画

1. 開催日時 2024年9月5日(木) (全国大会2日目) 10:00～16:35
2. 開催場所 北海道科学大学 A棟 3階 A301講義室
3. 参加費 2,000円/人(10%消費税込)(テキスト配布) ※大会参加とは別途お申込みが必要です
4. プログラム(質疑応答込み)

10:05～11:05

「洋上風力発電所の建設における接合技術の役割：石狩湾新港およびその先に向けて(仮)」

(株)グリーンパワーインベストメント EPC部門 洋上EPC本部 本部長 高田 賢一

11:05～11:45

「同期ギアレス風力発電装置開発と風力発電機メンテナンス」

日本製鋼所M&E(株) 室蘭製作所 エンジニアリングサービス部 風力産機メンテナンスグループ 久保 典男

11:45～13:00

休憩

13:00～13:40

「高圧水素ガス環境下で使用可能なステンレス鋼溶接部の耐水素脆性」

日本製鉄(株) 技術開発本部 鉄鋼研究所高靱性鋼材研究部 高機能化研究室室長 小薄 孝裕

13:40～14:20

「加圧水型原子力発電プラントの長期間運転を支える溶接・製造技術」

三菱重工(株) 総合研究所 原子力研究推進部 次長 前口 貴治

14:20～15:00

「地球温暖化の現状と苫小牧CCS実証試験について」

日本CCS調査(株) 苫小牧実証試験センター長 石和田 彰

15:00～15:15

休憩

15:15～15:55

「カーボンニュートラルに向けた取り組みと溶接技術の役割と期待(仮)」

北海道ガス(株) 技術開発研究所 藤村 信洋

15:55～16:35

「大型液化水素貯槽を実現するための内槽材料溶接部要求特性と評価技術」

東京大学大学院 工学系研究科 システム創成学専攻 教授 川畑 友弥